

平成22年度追跡調査・評価の実施状況

平成 22 年 11 月 26 日
評価部

1. 平成22年度の追跡調査の実施状況

1-1. 追跡調査対象

平成16、18、20年度に終了したプロジェクトにおける簡易追跡調査を実施するとともに、平成21年度終了プロジェクトにおける事前準備を実施した。各終了年度のプロジェクト数及び平成22年度における簡易追跡調査票送付数を表1に示す。

表1: 調査対象プロジェクト及び送付先数

終了年度	H16	H18	H20	H21 ^(※2)	合計
プロジェクト数	17	30	12	23	82
送付数 ^(※1)	54	219	61	192	526

(※1)企業、独立行政法人(独法)、大学、その他、の合計 (※2)事前準備調査

1-2. 事前準備調査票、簡易追跡調査票の送付及び回収状況

平成16、18、20年度に終了したプロジェクトにおける簡易追跡調査票の送付及び回収状況を表2に、また、平成21年度終了プロジェクトにおける事前準備調査票の回収状況を表3に示す。

表2: 簡易追跡調査票送付数の内訳と回収率 (11月18日現在)

		(内訳)				
		実績	企業	大学	独法	その他
H16 年度終了分	送付数	54	43	7	3	1
	回収数(回収率)	54(100%)	43(100%)	7(100%)	3(100%)	1(100%)
H18 年度終了分	送付数	219	190	20	4	5
	回収数(回収率)	217(99%)	190(100%)	20(100%)	2(50%)	5(100%)
H20 年度終了分	送付数	61	52	3	5	1
	回収数(回収率)	61(100%)	52(100%)	3(100%)	5(100%)	1(100%)

送付数(合計)	334	285	30	12	7
回収数(合計)	332	285	30	10	7
回収率(合計)	99%	100%	100%	83%	100%

表3: 事前準備調査票送付数の内訳と回収率

		実績	(内訳)			
			企業	大学	独法	その他
H21 年度終了分	送付数	192	158	19	9	6
	回収数(回収率)	192(100%)	158(100%)	19(100%)	9(100%)	6(100%)

2. 事前準備、簡易追跡調査結果のまとめ

事前準備及び簡易追跡調査の結果を、別紙に示す。

(事前準備調査)

- ①平成21年度終了プロジェクトについて、プロジェクトの「開始時点」と「終了時点」での企業の研究開発の状況の相違等を調査した。

多くの企業においてプロジェクト期間中に次のステージにステップアップしていた。プロジェクト期間中の「研究開発段階」→「技術開発段階」等への移行は、プロジェクト終了後、企業が「上市・製品化」を図るために重要(第23回研究評価委員会報告済み。)

- ②平成21年度終了プロジェクトに参加した企業の多くは、NEDOプロジェクトによって、共同研究による他機関の技術の獲得等において、プロジェクト参加当初に想定した期待以上の結果が得られた。一方、コスト的課題の克服等において、当初の期待より下回る結果であった。

(簡易追跡調査)

- ③平成16年度終了プロジェクトに参加した企業89社について、この5年間の上市した企業数はほぼ一定(新規に上市した企業数と上市後に中止した企業数を含む。)。一方、研究開発等を中止した企業は、プロジェクト終了時の企業数の半数まで増加。(→研究開発を継続している企業は、この間で半減した。)

- ④平成18年度終了プロジェクトはプロジェクト数が30と他の年度と比べ多いが、実用化率(上市・製品化した企業の全企業に対する割合)も高い。

- ⑤平成20年度終了プロジェクトでは、この時点で中止等に至った企業は、僅かである。プロジェクト終了直後に上市・製品化を達成した企業は12件(実用化率21%)である。

- ⑥平成16、18、20年度終了プロジェクト全体の成果をまとめると、

- ・上市・製品化率は18%。これは、平成13～21年度の全終了プロジェクトの16%とほぼ等しい。
- ・派生技術・技術転用などの成果の活用は26%あり、上市・製品化とあわせると半数弱の企業はNEDOプロジェクトの成果を何らかの形で活用している。

3. 今後の進め方

- ①現在、簡易追跡調査等の結果に基づき、「上市・製品化」の案件と「中止」の案件について調査票（アンケート）による「詳細追跡調査」を実施中。必要に応じてヒアリングの実施、プロジェクト毎の分析などによって得られた結果を、**研究開発マネジメントの改善**に活用する。
- ②調査を通じて、実用化に向けて課題のあるもの等の把握に努め、**成果の活用・普及を促進するための対応**の検討を行う。
- ③追跡調査から得られた**上市事例**等について、一般に向けて分かりやすく情報発信するとの観点から、15社程度を取材し、**NEDOホームページで紹介する**。

以上